



今までとは違う日常のなかで

子ども家庭支援センター長
菊池良

奥多摩町の『第2期子ども・子育て支援事業計画』の基本理念は、「まちぐるみで育てよう たくましい親子」としており、「生まれてくる子ども達も、移住してくる子ども達も、本町のゆとりある住環境と豊かな自然の中でたくましく成長すること、そして、すべての親が安心して子どもを産み、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を実現して子どもを育てることを、地域、学校、関係機関、行政が協力して地域全体で応援することを目指します」としています。

しかしながら現在は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、少しずつ行動自粛が解かれてきているものの、学校をはじめ学童保育会、保育所などでも不便な生活が乳幼児まで及んでいるのが現状であります。また保護者のライフワークも制限され、そのうえ感染症の発症にも脅かされる生活は、今までにない日常を送ることが強いられています。

子ども家庭支援センターは、役場の出張所の機能も有していることから、町内外の方の出入りが多く、乳幼児から高齢者まで利用する施設となるので、他の町内の公共施設が利用を自粛解除して行く中、当センターは感染リスクを考えたうえで慎重に、徐々に自粛解消をして行く方針でありますので、ご理解をお願いするところです。

今後、生活の仕方が大きく変化して行く中、子育てに関することも皆様と一緒に考えて行かなければなりません。社会情勢や近隣市町村の動向にも注視しながら、子育て環境の整備に努めて行くのと同時に、重点施策の一つである少子化・定住化対策の15項目に及ぶ子ども・子育て支援推進事業の制度を今後も推進して行きます。

子ども同士、親同士、子育ての悩みのお話し合いや情報交換のできる素敵な環境、ふれあい交流の場「きこりん」が多勢の方に愛されて利用できるよう、この危機的状況を乗り越えられるよう、町も全力で努めて行きますので、住民皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

発行：子ども家庭支援センター・きこりん 奥多摩町小丹波 108 番地 TEL：0428-85-2611

相談専用：0428-85-1788 相談専用メールアドレス：kikorin@town.okutama.tokyo.jp

インターネット：「奥多摩町 きこりん」 または



で 🔍 検索



「3密」状態を避けて
安心してご利用いた
だくための

きこりんの「新しい生活様式」



新型コロナウイルスと共に生きる「With コロナ」の社会に対応して、きこりんでは東京都の示すロードマップ等を参考に、感染防止のための新しいご利用方法をお願いしています。皆様に安心してご利用いただきたく、ご理解とご協力をお願い致します。

大人の方は「マスク」を
着用ください



平日 17:15 以降と
土日祝祭日は休館です

喫茶・談話室のご利用は
できません

2階キッズ・プレイルームの利用について

*遊戯室は使えません

予約制です(電話のみ)

☎ 85-2611

利用希望日の土日を除く
5日前から前日までに連絡
をお願いします

ご利用はひと家族
1週間に1回までと
なります

利用時間

- ① 10時から11時
- ② 11時から正午

利用定員

- ①②いずれも 2家族まで
- 2家族合わせて最大6名まで

利用者

町内在住の
乳幼児と保護者

入室前には
手指の消毒を
お願いします



入室前に検温してい
たください
【37.5度以上の発
熱がある場合はご利用
できません。】



室内の換気にご
協力をお願い
します



小中学生のお子さんに関しては、狭い室内で「3密」状態が起こりやすい為、ご利用をお断りさせていただいております。

●今後も感染状況に応じて見直しを行ない対応していきます。

